

矢島講座のここがよかった！ 令和4年司法試験合格者がおススメする矢島講座の魅力

今まで漠然としたものでしかなかった法律知識がはっきりと明確に

矢島先生の速修インプット講座は論文試験で聞かれるところを重点的に講義で取り扱い、まずは条文、そしてそもそもどういう目的の制度なのかという制度趣旨やその要件、さらにはその条文が問題となる具体的な場合について、先生オリジナルのテキストを用いて説明されている講座です。私の中で今まで漠然としたものでしかなかった法律知識が、矢島先生の講義やオリジナルの体系整理テキストのおかげで、はっきりと明確な知識として理解することができましたし、さらにはそうした深い理解を通じて、知識のよりしっかりした定着を図ることができました。(大西貴之さん,28歳,法科大学院既修,法科大学院修了)

最重要箇所を何度も重点的に繰り返して自分のものに

自信の無かった科目については、受講する前は論文や短答の点数が安定せず、高い点数をとることができていませんでしたが、受講後にはいずれの科目も悪くとも半分くらいの点数は取れるようになりましたし、憲法は模試で一桁の成績が取れました。このような効果が出たのは、矢島先生のテキストの重要度のランク分けが明確にされており、最重要箇所を何度も重点的に繰り返して自分のものにできたことにあると思います。(H・Nさん,31歳,社会人,予備試験合格)

出題趣旨・採点実感を大切にしている教材

矢島先生のオリジナルテキストは司法試験や予備試験の出題趣旨・採点実感を掲載し、これらを大切に作られています。色んな予備校等のインプット教材を見てきた中で、司法試験や予備試験の出題趣旨・採点実感を大切にしている教材は矢島の速修インプットテキストだけです。司法試験の受験会場にも持っていきました。何より、講師の矢島先生自身が日々努力をされており、毎年テキストが最新の情報に更新される点も大変魅力的です。また、予備校のインプット講義となるとテキストの丸読みではないかと思うような講座に遭遇することもありましたが、矢島先生の講座は違いました。矢島先生は心からおすすめできる先生です。(N・Yさん,25歳,法科大学院既修,法科大学院修了)

矢島のスピードチェック講座

テンポがよく、かつ簡潔で分かり易い解説

矢島講師のテンポがよく、かつ簡潔で分かり易い解説動画と、司法試験の出題趣旨・採点実感を踏まえたテキストは、短時間で全範囲を総復習しつつ、自分の弱点を洗い出す作業に最適です。私も、隙間時間に解説動画の音声聴くなどして、多くの場面で活用していました。同講座は、入門講座によるインプットを経て、アウトプットの練習に取り掛かっている受験生に、ぜひおすすめしたい講座です。(T・Kさん,25歳,法科大学院既修,法科大学院修了)

驚異的中率

とにかく驚異的中率です。とりわけ令和4年の司法試験の山は、ほぼ全ての科目で的中しており、正直なところ、私はこの講座によってかなり救われました。私は、山あでの箇所をスピッチにマークをする形で一元化していました。そのため、直前期、スピッチを読むにあたっては、山あで箇所を重点的に読み込むようにしていました。矢島先生によって導き出された方程式は、決して偶然ではなく、研究に研究を重ねた賜物であると思います。(松井浩一郎さん,27歳,法科大学院既修,法科大学院修了)

テキストの使いやすさが群を抜いている

矢島のスピードチェック講座は、基本7科目の重要なポイントを数時間に凝縮したものです。私は、スピッチを受講した際、今まで勉強してきた法律が全て繋がったという感覚に陥りました。非常に効率良くまとまった講座の一つであり、テキストの使いやすさも群を抜いています。各科目の重要な論点が集約されているので、私は、手を広げず、スピッチのテキストをポロポロになるまで読み込みました。本番当日、試験会場にもスピッチのテキストを持ち込み、直前まで読み込みました。心が落ち着く御守りではありません。(松井浩一郎さん,27歳,法科大学院既修,法科大学院修了)

矢島の最新過去問 & ヤマ当て講座

本番の問題に確実に対応できる力を身に付ける

この講座では、前年度の過去問についての解説と、本年度に出題が予想される分野の最終的なインプットの復習を行いました。前年度の過去問は、本年度の試験の傾向に最も近いので、着実に身にしみこませておく必要があります。矢島講師の解説は、過去問から学べる内容を全て学びつくせるものでしたので、この講座を利用して、本番の問題に確実に対応できる力を身に付けることができました。また、ヤマ当てについても、非常に精度の高いものとなっております。試験当日、会場においても、ヤマ当てのテキストを参照することで、落ち着いて試験に取り組むことができました。(T・Kさん,35歳,公務員,予備合格)

矢島の速修インプット講座

基本的な話を深く丁寧に、多くの論点で理解が深まった

この講座のもっとも良かった点は内容の質です。予備試験を突破した後に読みましたが、基本的な話を深く丁寧に分析しており、多くの論点で理解が深まり、あるいは把握していなかった論点・視点を学ぶことが出来ました。また、これまで分かっていなかった論点についても理解することが出来ました。司法試験では予備試験以上に深い部分での理解が必要であり、「なんとなく分かった」状態ではごまかしが利かないことも多いため、司法試験前にこの講座を受講できたのは合格へのカギとなったと考えます。初学者に限らず私のように一定程度学習が進んでいる人にも強くお勧めできる講座です。なお、速修インプット講座のダイジェスト版である「矢島のスピードチェック講座」も、非常に有意義でした。出題可能性のある単元にテキストに絞っており、直前期に出題可能性の高い分野の理解を深めるのに最適でした。(M・Rさん,24歳,法科大学院既修,予備試験合格)

講師として受験生と机を並べて論文を日々書いている

講師の矢島先生のオリジナル講座の1つです。この講座の魅力は何と言っても矢島先生自身の書き上げた答案が収録されているとともに、矢島の速修インプット講座と連動して学べる点です。色んな予備校を見ながら、今も講師として受験生と机を並べて論文を日々書いている講師は日本中を見ても矢島先生しかいないと言っても過言ではありません。だからこそ、講義にも説得力があります。また、矢島先生の論文講座についてくる矢島先生の答案は、あくまで「おまけ」であるということを先生が毎回のように講義でおっしゃっていますが、その通りと思える程に思考の過程を講義では大切にされていました。おまけといいつつ、先生の答案はかなりレベルの高いものだと感じますが、けれども、答案の丸写しで司法試験は合格しません。その本質を先生は良く理解され、指導して下さいます。私の中で、矢島の論文完成講座は司法試験合格に大きく前進することができたきっかけであったと感じます。(N・Yさん,25歳,法科大学院既修,法科大学院修了)

矢島の論文完成講座

矢島先生自身が書かれた模範解答

この講座の最も良い点は、矢島先生が過去問の論点について一つずつ丁寧に解説した上で、矢島先生自身が書かれた模範解答を示して下さる点です。過去問に対する完全解というのはなかなか手に入りくいものですが、矢島先生は出題趣旨や採点実感、参考判例、そのほかの参考書等の情報を盛り込んだ上で、本当にクオリティの高い解答を提示してくれます。この講座一つで過去問を隅から隅までマスターすることができます。しかも、必要な情報は全てテキストにまとまっているので、学習にあたり非常に効率が良いです。(S・Mさん,22歳,学生,予備試験合格)

一つの問題をとことん利用して、本番で合格答案を作成できる能力を養える

この講座では、司法試験の8~10年分の過去問に加え、予備試験の重要過去問やオリジナル問題も含め、矢島講師により、1問1問丁寧に解説して頂きます。矢島講師の解説は、ただ過去問の問題文を読み、答案例を参照するというものではありません。問題文については、問題文に書かれた事実からどのような内容が問われていると見抜けるのか、問題文から想起すべき判例など、実践的な読み方を教えて頂きます。さらに、問題文の事実とインプットした知識を使って、「どのように考えるべきか?」を教えて頂けるので、何度も何度も繰り返し問題に取り組むことで、一つの問題をとことん利用し尽くして自分の実力を伸ばしていくことができるようになります。答案例を覚えるような学習ではなく、自分ひとりで、問題文と六法だけを使って合格答案を作成できる能力を養うための基礎を作って頂ける講義として、強くおススメできます。(T・Kさん,35歳,公務員,予備試験合格)

選択科目総整理講座 [矢島の労働法]

作り込まれたテキストと理詰めで各論点を考えていく

この講座は、前述の速修インプット講座と論文完成講座の労働法版という感じでした。よく労働法は「覚えること多くて大変」と言われるし、実際その通りだと思いますが、此の講座でも作り込まれたテキストと理詰めで各論点を考えていくインプット、そして「丸写し法」ではなく、再現性を重視した、問題分解→必要な知識の抽出→知識の再確認→組み合わせという方法でのアウトプットでした。インプット→アウトプットの後に更にインプットすると曖昧だった理解が更に深まって良かったです。(藤岡将さん,36歳,社会人,予備試験合格)

矢島 純一

Profile

明治大学政治経済学部卒業、裁判所事務官、裁判所書記官として司法行政や裁判実務を経験。その後、明治大学法科大学院既修者コースを修了。弁護士(東京弁護士会)。毎年、論文試験や短答試験の過去問を徹底的に研究し、試合の合格に役立つ講座を自ら企画し、自らの主要講座で使用するテキストも毎年自ら改良し続けている。ゼミでは自ら受講生と机を並べて答案を手書きし、その場でその答案を用いてフレッシュな思考方法を伝授している。合格を諦めず頑張りたいという受験生を最後まで支えるためにLEOの講師を続けている。

